

"Revealing MA: Bridging Nature, Culture, and Time in Design" 「間をつむぐ：自然・文化・時間を結ぶデザイン」



私たちにとって「間(MA)」は、ただの空白ではなく、異なるものが会い、新たな関係が芽生えるための余白のようなものです。空間や風景をかたちづくる要素を丁寧に読み解きながら、それらの関係性を見直し、ときに新たなつながりをつくり出すことが、その場所に新しい意味や価値をもたらすと考えています。「間」という視点から世界を見つめることで、これまで見過ごされていた要素や関係が浮かび上がり、新たな可能性が開かれていきます。たとえば、都市と自然を二項対立として捉えるのではなく、すでに人の営みのなかにある自然との関係性を問い直すことが、これからの共生のかたちを探る手がかりになります。また、グローバルな視点を通じて共通する課題やヒントを見出す一方で、ローカルにしかない特性や文脈にしっかりと向き合うことも重要です。こうしたアプローチは、ランドスケープ・アーバニズムの考え方にも通じています。ランドスケープを、場を取り巻く多様な要素や力が関係し合いながら築かれるエコシステムとして捉える視点です。

本講演では、このような視点のもと、実際のプロジェクトを交えながら、「間」という切り口から広がるデザインの可能性についてお話しします。

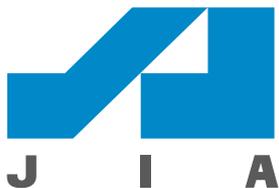


オウミ アキ / AKI OMI
office ma / Founder + Creative Director

- 1989 渡米
- 1996 オハイオ州立大学 ランドスケープアーキテクチャー理学士修了
- 1997 ハーグレイブスアソシエイツ設計事務所勤務
- 2000 StoSS landscape urbanism 設計事務所設立
- 2001 ハーバード大学デザインスクール
ランドスケープアーキテクト修士修了 ランドスケープアーバニズムに関する研究
- 2003 EDAW サンフランシスコ、シニアアソシエイツ
- 2009 EDAW / AECOM 合併、デザインパートナー
- 2012 AECOM Tokyo Design Studio 設立
- 2013 office ma サンフランシスコ 起業
- 2019 office ma トウキョウ設立

2013年に、サンフランシスコを拠点にoffice ma を起業、クリエイティブ・ディレクターとして就任。2019年にトウキョウスタジオを設立。アジアを中心にランドスケープアーキテクチャーを主に、アーバンデザイン、マスタープランニング、デベロップメント・ストラテジー、サステイナブル・ストラテジーなど多岐の分野において包括的なアプローチで計画、デザインを提案。

敷地やプロジェクトの特性を丁寧に読み取るによりコンセプトからディテールまで一貫するストーリーを導き出し、魅力的であり心地よい新たな場所を生み出す・プレイスメイキングを得意とする。過去の代表作は、Otemachi One Garden, 三田ガーデンヒルズ、北京花博EXPO2019、China Resource深セン本社東京ミッドタウン、ニューヨーク・ワールドトレードセンター パブリックスペース、ロサンゼルスウォーターフロントポニファシオ・グローバルシティ・スーパーブロック(フィリピン)、シンシナティ大学メインストリートなど。



公益社団法人日本建築家協会 (JIA) 近畿支部
第37回 JIA 京都地域会通常総会 基調講演会

2025 / 4 / 30 (水)

時間：16:15～17:45(16:00から受付)

会場：京都市京セラ美術館地下1階講演室

参加費：無料

定員：50人、当日先着順



【参加申込】 右のQRコード (<https://forms.gle/2VSdaj9Uj7rneqqKA>) より事前にお申込ください。

【CPD】 2単位 (申請中) 【主催・お問い合わせ先】 公益社団法人日本建築家協会近畿支部京都地域会 <<https://jia-kyoto.org/>>

【京都市京セラ美術館へのアクセス】 京都市左京区岡崎円勝寺町124 (地下鉄東西線「東山駅」下車徒歩8分) TEL: 075-771-4334